

スポーツ施設の必要性について

第2期高岡市スポーツ推進プラン（抜粋）

1 基本理念 『スポーツで創る明るく元気な「人」と「まち」』
～ みんなで実現 Sports in Life ～

- ①市民が、年齢や体力、性別、障がい等を問わず、興味や関心、目的等により、それぞれのライフステージに応じてスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことができるよう施策を展開する。
- ②スポーツが持つ力を通じて心身ともに健康で元気な「人」を創り、その人々が「支え合い」、「認め合う」ことにより、明るく元気な活力ある「まち」の創造を目指す。

2 計画の実現に向けて

「第2期高岡市スポーツ推進プラン」では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に関して、下記の基本目標に応じた施策を行うこととしている。

基本目標1：多様な主体による生涯スポーツの推進

「ライフステージに応じたスポーツ参画機会の創出」や「市民ニーズを捉えながら、市全体の適正なスポーツ施設のあり方を検討」

基本目標2：次世代を担う子どものスポーツ・運動の推進

「体力づくり・運動習慣化への啓発」といった、学校体育や運動部活動、地域におけるスポーツ活動の充実

基本目標3：アスリートの育成と競技力の向上

「トップレベルの指導・技術に触れる」や「大会開催や合宿の誘致推進」といったアスリート育成・支援や競技スポーツの振興

基本目標4：スポーツを支える組織の充実と人材の育成

「スポーツ活動を支える組織の充実」といった、スポーツ関係団体の指導体制及び各競技団体組織の充実

基本目標5：スポーツを通じた地域の活性化

「スポーツ活動を通じて多くの市民が集まり、活動する」、「プロスポーツ等との連携による各種スポーツ大会・イベント等の開催」や「大会・イベント等の開催による市内外からの交流人口の拡大」といった、スポーツツーリズムの創出、プロスポーツチーム等と連携した地域活性化を図る。

今後のスポーツ施設を検討していく上での3つの視点

上記を踏まえ、今後、「する」「みる」「ささえる」の各々の施策を行っていくために必要な規模・機能を持った、将来の高岡のスポーツ施設を検討していくにあたり、次の3つの視点「①生涯スポーツ活動における施設の水準」「②競技スポーツにおける施設の水準（県大会開催レベル）」「③競技スポーツにおける施設の水準（プロスポーツ等誘致レベル）」から、検討を行う。